

博学連携事例集（来館型）

調査日：令和8年1月13日

更新日：令和8年9月28日

＜留意事項＞

- ・記載の事例は一例です。記載の内容が必ずしも実施できるわけではありません。
- ・博学連携の実施にあたっては、他館の事例も参考にしながら、各博物館と内容の調整を行ってください。

実践館	利用種別	実践学年	活動概要	活動写真
神奈川県立金沢文庫	部活動	中学1～高校3年生	金沢文庫や称名寺の歴史についての解説を実施した。 生徒が事前に学習した内容に基づく質問に対して、学芸員が回答した。	
	授業	小学6年生	金沢文庫や横浜金沢地域の歴史について解説し、特別展の見学を実施した。	
神奈川県立歴史博物館	授業	中学2年生	「出張講座」の一環として、当館の学芸員が学校に訪問し、博物館の基礎知識や学芸員の仕事についての講義を行った。 その後、実際に博物館に来館してもらい、展示の見学やライブラリーの検索システム・辞典類等を利用した調べ学習を行った。 後日、学校の授業内で上記の取り組みの成果を発表する等、まとめ学習を実施した。	
	授業	中学1年生～高校2年生(希望者)	中高一貫校の中学1年生から高校2年生までの生徒(希望者)が教員とともに来館し、解説員から「横浜の開港と近代化」について解説を受けた。 その後、各自が設定したテーマに関係する展示を改めて見学し、会議室にてレポートを作成した。	
平塚市博物館	授業	全学年	調べ学習などで、博物館に来館して、展示解説ボランティアによる解説案内を実施。内容は学校からの要望による。 (内容例) ・「動力化される以前の農家の道具や暮らし」、 ・「相模湾岸の漁業と漁師の暮らし」 ・「平塚空襲と戦時下、戦後の暮らし」 ・「縄文時代、弥生時代の暮らし」 ・「相模川流域の地形と地質」	
	授業	小学4年生	小学4年生の理科学習「太陽と星の動き」において、プラネタリウムにて天体の動きなどを学習した。	
	授業	中学生、高校生	職業体験として、学芸員の業務内容レクチャーと、業務体験を実施した。	
	授業	大学生	学芸員実習として、学芸員資格取得希望者への実地実習を行った。	

神奈川県立近代美術館	授業	支援学級生徒 (中学１～３年生)	オリジナル教材「色と形をならべてみよう」を使用したワークショップを葉山館講堂で実施し、その後企画展と彫刻の見学・鑑賞を行った。 (オリジナル教材「色と形をならべてみよう」とは) ハサミやテープを使うことに不安がある方向けに開発した教材。 (「色と形をならべてみよう」ワークショップの内容) サイズの異なるいろがみのシール○、△、□(各形12色)から一色ずつ選んで台紙に並べて貼り、できた作品を互いに見せ合う。	
	授業	中学２年生	職業体験として、美術館の紹介及び学芸員の仕事内容のレクチャーのほか、展覧会や野外彫刻の鑑賞、オリジナル教材を使用したワークショップを行った。	
箱根町立郷土資料館	授業	中学１～２年生	職業体験として、資料館の展示室、収蔵庫を見学し、資料館の仕事内容に関する解説、収蔵資料の整理、収蔵庫の清掃等を行った。	
大磯町郷土資料館	授業	中学１年生	総合学習の授業「大磯調べ」のフィールドワークで、生徒が事前にまとめた質問に、資料を紹介しながら学芸員が応答した。	
ポーラ美術館	授業	小学５～６年生	学芸員が講堂にて美術館と展覧会について紹介した。 自由鑑賞では、生徒が「わたしの好きな作品」を選び、ワークシートに感想メモを書き、鑑賞後、生徒が講堂にて感想の発表した。	
町立湯河原美術館	授業	小学４年生	クラスごとに学芸員が展示室を案内しながら、地域にゆかりのある画家についてや、その作品について説明した。また、日本画家・平松礼二の公開アトリエ施設では日本画材についての説明を行った。	
	授業	中学２年生	職業体験の一環として、美術館業務に関わる受付およびミュージアムショップでの接客対応、展示室での監視業務体験のほか、学芸員の仕事内容についてバックヤード見学なども含めながら紹介した。	
	授業	小学１年生 及び４年生	クラスごとに学芸員が展示室を案内しながら、展示中の作品の中から２点程、全体でじっくりと鑑賞して感じたことなどを発言・共有する時間を設けた。	
	放課後まな び教室	小学１～６年生	展示中の日本画の作品のテーマが「装飾性」であったため、絵の中から好きな装飾(模様)をスケッチするというワークショップを行った。その後、ロビーにてスケッチした模様に顔彩絵具で色付けを行った。	

横須賀美術館	授業	小学5年生 小学6年生	【来館前】 ・学芸員が美術館の役割や館内でのルール等を説明する動画（約10分）を視聴 ・「横須賀美術館アートカード」を利用し事前学習 【来館時】 ・美術館が用意したワークシートに取り組みながら作品を鑑賞 ・ボランティアと対話しながら作品鑑賞 ※ 所要時間は、各校1時間半程度	
	授業、部活動等	中学1～3年生	夏休みの宿題として課される美術館見学レポートや展覧会鑑賞レポートに役立つ「中学生のための横須賀美術館鑑賞ガイド」を中学生を対象に配布した。 学芸員が美術館や開催中の展覧会について紹介する「中学生のための美術鑑賞教室」を開催した。	
	授業	中学2年生	職場体験として、美術館および学芸員の仕事について学び、館内の図書館等を利用して作品や作家について調べ学習を行い、作品紹介シートを作成させ、最終日に自分なりの見方や調べた内容等を発表した。	
	サマースクール	小学1～6年生	グループに分かれて学芸員およびボランティアと対話による鑑賞を行い、鑑賞後、缶バッジを制作した。	
	授業	小学5年生 ・チャレンジ級	展示室にて気に入った立体作品（工芸作品）を細部まで観察・スケッチした後、ワークショップ室にて紙粘土で自ら再制作した。 学校でも制作を続け、完成した作品は、児童のコメント共に展示室に展示した。	
	授業	中学生	美術館が用意したワークシートに取り組みながら、特性に合わせて館内を回った。 ※ 特別支援学校受け入れの場合、缶バッジづくり等手を動かすプログラムに取り組む場合有	

ロマンスカーミュージアム	部活動	中学１～３年生	Nゲージ鉄道模型イベントを開催した。 小田急車両を中心としたNゲージ鉄道模型のジオラマ走行展示や、中学生部員によるレクチャーのもと来館者が模型を操作する運転体験を実施した。あわせて、鉄道模型の基礎的な知識や楽しみ方を解説するプログラムや、ジオラマ用の桜を制作するワークショップを行い、体験を通じて模型の運転や制作の楽しさを伝えた。	
茅ヶ崎市博物館	授業	小学２年生	学校から、市内施設を見学しつつ、博物館と生物に関心を持つ生徒が交流し、活動できる体験型の授業の相談を受けた。 茅ヶ崎では古くからシラス（イワシ類の稚魚）漁が行われ、その加工品であるちりめんじゃこ、釜揚げしらす等は名産品として知られているため、茅ヶ崎の文化に関連する生物としてシラスを取り上げ、観察、スケッチ、公開展示を通じて小学校と社会教育機関が連携した体験型学習を実施した。 本企画では、ちりめんじゃこからイワシ類稚魚とチリメンモンスター（通称「チリモン」、シラス漁における少数の混獲物）の同定、識別、観察を実施し、生物学で用いられる点描を用いたスケッチを作成し、当館内で展示した。 チリモンを通して、生物の形態の違いを言葉や図にするトレーニングとなるように企画した。	
観音崎自然博物館	授業	小学５年生	午前中に、隣接する海岸で磯の生物の観察を行い、昼食後、館内でクラスごとに海藻標本作り、海と海の生物や漁業のレクチャー、館内見学を実施した。	 